

平成29年度（第11回）病院祭 催し物一覧

部署名	薬剤部	放射線科部	検査部	言語療法室	臨床工学技術課	栄養課①
項目	お薬相談	①脂肪肝判定コーナー ②これは一体何でしょう？ ③ひばく相談コーナー	輸血検査のお話し	言語聴覚士のしごと体験	臨床工学技士のしごと体験 ～触ってみよう医療機器～	徳島赤十字病院特製 「阿波尾鶏と麦ご飯のカレー」
内容	病院薬剤師が、来場者からの薬剤に関する相談に答える。	①エコーを用い、来場者の脂肪肝の程度を判定する（先着45名まで） ②画像ワークステーションを用い、人体や果物等の3D画像を提示する ③放射線検査でのひばくに関する相談窓口	臨床検査技師から、輸血に関する検査について説明する。	①認知症検査体験（12：00、12：30、13：00、13：30の計4回 1回につき3人） ②不器用体験（14：00～14：30） ③とりみ水作成・試飲、嚥下食試食（11：30～14：30の間、先着50名）	臨床工学技士が、業務内容をお伝えする。人工心肺装置、人工透析装置、人工呼吸器を展示する。 中でも、人工心肺装置、人工呼吸器については、来場者に体験してもらおう。	200食限定 12：00～14：00
部署名	栄養課②	医療・がん相談支援センター	健診部	総務課	医療情報課	地域医療連携課
項目	病院栄養士のしごと見学 ～厨房も見れるツアー～	医療・がん相談支援センターの広報	健診の紹介	医療体験セミナー	オープンカフェ	こども用救護服を着てみよう （こども限定）
内容	管理栄養士が対応、事前申込をした高校生10名を対象とする。5名×2グループで栄養課内（調理場を含む）を見学する。 当日、食堂入口付近で受付し、14時～1時間程度の栄養課見学、業務内容説明をする。	・地域住民の皆様へがんの情報提供 ・地域がん診療連携拠点病院 医療・がん相談支援センターを知っていただくことを目的とし、ポスター等で当センターの活動内容を紹介する	「人間ドックコース」や「女性スタッフによる乳がん検診」などの基本的な健診をはじめ、徳島県の郷土芸能である阿波踊りとコラボレートした「阿波踊り健診」など、特色豊かな徳島赤十字病院の健診事業をご紹介します。	県内高校生25名を対象に、講演とアクティビティ（5班に分かれ体験） ・最新の心臓病治療講演 ・救命救急体験 ・皮膚縫合体験 ・心臓工こー体験 ・シュミレーター体験 ・手術室見学	ジュースやコーヒーなど飲み物を無料提供する。	こども用救護服、看護実習衣を着て、写真が撮れる。 （撮影は、参加者個人のカメラや携帯で撮影してもらおう）
部署名	移植コーディネーター係	救急部	看護部（5N）	看護部（5S）	看護部（6N・6S）	看護部（7N・リハビリテーション）
項目	移植医療について	病院前救急医療について ～ドクターカーの展示と紹介～	こどもを病気から守ろう！	赤ちゃんを救う	緊急入院する循環器疾患の現状とその予防	体力評価と革細工作り
内容	・啓発資材の配布 ・移植医療に関するクイズ ・プラ板キーホルダー作り（予定）	ドクターカーとラビッドレスボンスカーを展示し、運用を紹介する。 実際に現場に行く医師や看護師、事務員が説明する。 ラビッドレスボンスカーの展示	「感染予防」「誤飲予防」について、ゲーム形式で伝達する。	看護師・助産師から、新生児蘇生について、学ぶ。	・緊急入院した循環器疾患の統計表の表をいする。 ・循環器疾患にならないための生活指導を行う。	・整形外科病棟の看護師と理学療法士が行う体力評価 ・作業療法士が行う革細工作り（革細工は250個限定） 12：00～13：00はお昼休憩のためお休み
部署名	看護部（7S）	看護部（8N・8S）	看護部（ICU・救命センター）	看護部（OP室）	看護部（内視鏡室）	徳島県赤十字血液センター
項目	アロマオイルを使ったシャボンラッピング	血糖値が高めと言われたら、あなたならどうする？	胸骨圧迫、AED体験	消化器内視鏡下手術	見てみよう！触ってみよう！ 進化する内視鏡検査と処置	献血バスを見てみよう
内容	病院ではフットケアとして用いられているシャボンラッピングを、今回は来場者の手で体験してもらおう。	・糖尿病療養相談 ・阿波踊り体験（運動療法） ・糖尿病クイズ	人形を使用した胸骨圧迫と訓練用AEDを使用してもらうし、心肺蘇生法を学ぶ。	手術室にある消化器内視鏡手術用機械のデモ機による操作体験	1. 内視鏡検査・処置の紹介（ビデオ：実演等） 2. 実物展示 3. 内視鏡受診相談	・献血バスの内部を見てもらう ・献血バス内には献血啓発に係るポスター等を掲示する ・他、パンフレットを配布する ・献血について、血液センター担当職員から説明する
外部参加団体名等	ハッピープロジェクト	徳島ミュージカル劇団びいたあばん	松浦 祥子	徳島市津田中学校吹奏楽部	市民公開講座(4階401会議室)	
項目	ハルーンのパズル	子どもたちのタップダンス	クラシックコンサート	吹奏楽演奏	テーマ：あなたと家族を守る救急医療の最前線	
内容	(10：10頃～11：30まで) ハルーンを使ったキャラクターなどのパズル。	(12：30～13：00まで) 劇団びいたあばんは、現代の社会を反映させたテーマを子供目線で伝えていくことに取り組んでいる徳島のミュージカル劇団。1983年設立より、日本全国で公演をしている。	(13：15～13：45まで) 『みんなが楽しめるクラシック』をモットーに、日本歌曲、ドイツ歌曲、イギリス民謡、オペラアリア、ミュージカルソングス、歌謡曲、演歌など幅広いレパートリーを持ち、楽しいコンサート活動を各地で繰り広げている。	(14：00～14：30まで) 徳島市津田中学校生による吹奏楽演奏。部活動では、吹奏楽コンクール、アンサンブルコンテスト、連合音楽会などにも参加している。	①10:30～「現場からはじまる救急医療」 救急部医師 高田 忠明 ②11:00～「脳梗塞超急性期治療最前線 ～溶かす治療から取り出す治療～」 脳神経外科医師 花岡 真実 ③11:30～「急性心筋梗塞～もしもの時にあなたが出来ること～」 循環器内科医師 當別當 洋平	